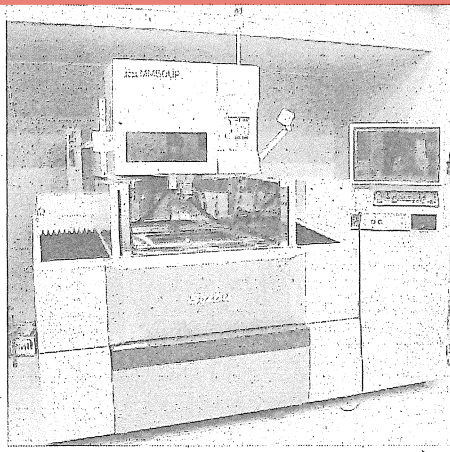


超精密部品加工に対応

アルク生技研 ワイヤ放電機導入

アルク生技研(大阪府八尾市、藤林建吉社長)は、本社工場に高精度な加工に対応できる西部電機製ワイヤ放電加工機1台を導入した。測定機器や産業機械、ロボットなどの精密部品の加工需要に対応する。加工精度を確保するため、設置場所となる恒温室を拡張して基礎工事や床面の高硬度エポキシ樹脂コーティングも行った。工事を含む投資額は数千万円。

導入したワイヤ放電機は、西部電機製の「MM50UP」で、密仕様。周囲の温度変化や放電熱などが加工



西部電機製の高精度ワイヤ放電加工機MM50UP

精度に与える影響を最小限に抑えるため、機械の熱変位を自動で補正し、垂直精度を維持する機能なども採用した。

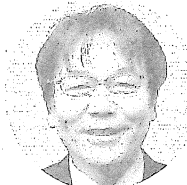
導入に伴い、恒温室は従来比2割程度拡張した。放電加工機用のウオータークーラーを室外に置いて温度変化の影響を最小限に抑えるなど、高精度加工のための環境も整えた。

アルク生技研は自動車や航空機、ロボットなどの部品加工に用いる精密治具の設計・製作や各種精密部品の加工を手がける。同社で使用する既存のワイヤ放電加工機も5台の精度で安定して加工できるが、近年求められる精度がさらに向上したため新機種の導入を決めた。

これまで対応が難しかった高精度の部品加工などの需要を取り込み、現状比数%の売り上げ拡大を見込む。

和歌山県工業技術センター所長に就任した

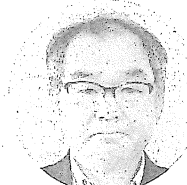
三宅 靖仁氏



大学院修了し、ハイ大学と工業技術センターポスドク(博士課程)を経て同員)を経て同に入所した。先生も、企業等にお付き。非常に魅了した。入所後の共同研究で、したことなく象に残って

栃木県産業技術センター所長に就任した

金子 哲男氏



栃木県産業技術センターは、県内中核企業に、新技術・新製品の技術の相談、を通して高度にしている。一、を支援するた、分たちの技術アップに取り、も、県内企力の向上に波、い」と意気込、そのために

中東対策で官民協議

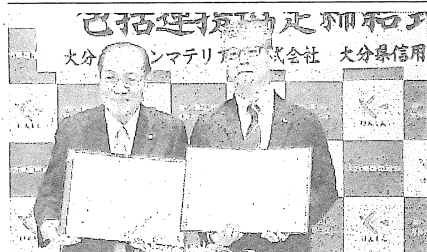
長野県、石油安定供給など

【長野】長野県は2日、中東情勢の緊迫化を受けて組織した官民一体の連絡協議会を開催し、県内経済への影響把握と支援策を協議した。県は供給安定

小企業の事業継続を支援する。石油関連の供給安定では、県が行った企業アンケートやヒアリング結果を国と共有し、実効性のある対策を求める。価格高騰対策としては中小企業融資を、構造転換で対応する方針を示し、中

小企業の事業継続を支援する。石油関連の供給安定では、県が行った企業アンケートやヒアリング結果を国と共有し、実効性のある対策を求める。価格高騰対策としては中小企業融資を、構造転換で対応する方針を示し、中

県が5月に県内企業など約3000社を対象に実施したアンケートでは、今後を含め9割の事業者が中東情勢の事業影響を懸念していると同答した。製



【大分】大分県産産物組合(大分県産産物組合)の若

若

織が管理している。を社員が個人の力で勝手に業務を「野良AI」

AIと共に歩む

④

ルールへ

スピード

ルール

自由

競争力向上

速

織が管理している。を社員が個人の力で勝手に業務を「野良AI」